

Press Release



令和 7 年 2 月 1 9 日 環境課

寒川町と茅ヶ崎市、キリンビバレッジ株式会社及び豊田通商株式会社が「ペットボトルの水平リサイクルに関する協定」を締結

寒川町と茅ヶ崎市、キリンビバレッジ株式会社及び豊田通商株式会社は、「ペットボトルの水平リサイクルに関する協定」を昨日締結しました。

キリンビバレッジ株式会社湘南工場で、使用済みペットボトルを安定的にペットボトルとして水平リサイクル（ボトル to ボトルリサイクル）することにより、持続可能な循環型社会の形成、地域内循環の実現及び二酸化炭素の排出抑制の推進に向けて連携していきます。



左から、キリンビバレッジ株式会社首都圏統括本部常務執行役員首都圏統括本部長：村山浩義、

寒川町長：木村俊雄、茅ヶ崎市市長：佐藤光、

豊田通商株式会社サーキュラーエコノミー本部サステナブル合成樹脂部ポリエステルグループ課長：伊藤智志

【連携事項】

- (１) ペットボトルの水平リサイクルに係る町民および市民への普及啓発に関する事項
- (２) ペットボトルの水平リサイクルの枠組みの構築、維持に関する事項
- (３) その他、地域内循環の推進に関する事項



ペットボトルをリサイクルする際、繊維などの衣料品や食品トレーなどのプラスチック製品にリサイクルされると資源の質が落ち、最終的には焼却処分され、リサイクルがそこで終わってしまいますが、ペットボトルへの再生を繰り返すことで、永続的に資源を活用できることになります。

寒川町と茅ヶ崎市から回収されたペットボトルの一部が、麒麟ビバレッジ株式会社湘南工場で再びペットボトルに生まれ変わります。

問い合わせ先				
環境経済部	環境課	課長	大山 孝司	☎0467(74)1111 内線 430